



2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
 コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 百谷 淳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	25,536	6.2	5,285	4.0	5,436	7.7	3,623	4.1	2,707	0.9	6,426	64.8
2022年3月期第1四半期	24,038	72.2	5,081	194.0	5,050	184.3	3,480	223.0	2,684	301.7	3,899	149.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	56.07	54.94
2022年3月期第1四半期	53.16	51.97

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	111,309	62,585	48,619	43.7(56.2)
2022年3月期	103,761	57,840	45,580	43.9(55.7)

(参考) ()内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	18.00	-	22.00	40.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	22.00	-	22.00	44.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,000	△0.4	9,500	△12.1	4,800	△11.8	99.43
通期	98,000	5.2	19,000	0.7	9,500	0.1	196.82

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	50,000,000株	2022年3月期	50,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,646,890株	2022年3月期	1,603,995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	48,295,394株	2022年3月期1Q	50,497,809株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足説明資料	12
(1) 海外売上収益	12
(2) 連結販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における当社グループの業績は、中国市場をはじめ各市場とも需要は堅調に推移しており、売上収益が25,536百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益が5,285百万円（同4.0%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が2,707百万円（同0.9%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は8,278百万円（前年同期比6.3%減）、セグメント利益は515百万円（前年同期比32.8%減）となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は23,514百万円（同19.3%増）、セグメント利益は4,572百万円（前年同期比8.6%増）となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は878百万円（同73.8%増）、セグメント利益は0百万円（前年同期はセグメント損失8百万円）となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は471百万円（同22.5%減）、セグメント利益は24百万円（前年同期比65.9%減）となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は164百万円（同2.1%増）、セグメント利益は9百万円（前年同期はセグメント利益0百万円）となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7,548百万円増加し、111,309百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が3,323百万円、棚卸資産が4,693百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,803百万円増加し、48,723百万円となりました。

これは主に、営業債務及びその他の債務が3,350百万円、未払法人所得税が590百万円増加した一方、契約負債が1,361百万円、借入金が753百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ4,744百万円増加し、62,585百万円となりました。

これは主に、その他の資本の構成要素が2,013百万円、利益剰余金が1,251百万円、非支配持分が1,705百万円増加した一方、資本剰余金が200百万円減少したことによるものです。その他の資本の構成要素増加の内訳は、在外営業活動体の換算差額1,994百万円、公正価値で測定する金融資産18百万円の増加であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、3,323百万円増加し、22,168百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、5,076百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益5,436百万円、営業債権及びその他の債権の減少2,734百万円、営業債務及びその他の債務の増加2,378百万円により資金が増加した一方、棚卸資産の増加3,342百万円、契約負債の減少1,538百万円、法人所得税の支払1,017百万円により資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、184百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得177百万円により資金が減少したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、2,527百万円の減少となりました。

これは主に、配当金の支払1,064百万円、短期借入金の減少761百万円、自己株式の取得621百万円により資金が減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期（累計）および通期の連結業績予想、配当金の予想とも、当初予想（2022年5月12日公表）のとおりにしております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	18,844	22,168
営業債権及びその他の債権	27,614	27,528
その他の金融資産	30	30
棚卸資産	32,618	37,312
その他の流動資産	2,928	1,770
流動資産合計	82,036	88,810
非流動資産		
有形固定資産	14,191	14,730
使用権資産	1,915	2,065
無形資産	903	831
退職給付に係る資産	64	61
その他の金融資産	4,130	4,153
繰延税金資産	308	434
その他の非流動資産	210	220
非流動資産合計	21,724	22,498
資産合計	103,761	111,309

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	22,234	25,585
借入金	13,313	12,559
その他の金融負債	170	185
未払法人所得税等	1,390	1,981
引当金	585	610
契約負債	4,421	3,060
その他の流動負債	757	1,207
流動負債合計	42,873	45,190
非流動負債		
その他の金融負債	106	142
退職給付に係る負債	924	937
引当金	5	5
繰延税金負債	1,460	1,883
その他の非流動負債	550	563
非流動負債合計	3,046	3,532
負債合計	45,920	48,723
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,222	3,022
自己株式	△2,040	△2,065
その他の資本の構成要素	6,256	8,269
利益剰余金	25,795	27,047
親会社の所有者に帰属する持分合計	45,580	48,619
非支配持分	12,260	13,965
資本合計	57,840	62,585
負債及び資本合計	103,761	111,309

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	24,038	25,536
売上原価	△16,736	△17,977
売上総利益	7,301	7,559
販売費及び一般管理費	△2,301	△2,773
その他の収益	101	514
その他の費用	△19	△14
営業利益	5,081	5,285
金融収益	108	215
金融費用	△139	△65
税引前四半期利益	5,050	5,436
法人所得税費用	△1,569	△1,813
四半期利益	3,480	3,623
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,684	2,707
非支配持分	796	915
四半期利益	3,480	3,623
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	53.16	56.07
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	51.97	54.94

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	3,480	3,623
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△79	18
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△79	18
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	498	2,784
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	498	2,784
その他の包括利益合計	419	2,802
四半期包括利益	3,899	6,426
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,954	4,720
非支配持分	945	1,705
四半期包括利益	3,899	6,426

（3）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2021年4月1日時点の残高	12,345	3,332	△4,371	478	2,081
四半期利益					
その他の包括利益				349	△79
四半期包括利益合計	—	—	—	349	△79
自己株式の取得			△1,446		
自己株式の処分		△113	213		
配当金					
株式報酬取引による増減		3			
所有者との取引額合計	—	△109	△1,233	—	—
2021年6月30日時点の残高	12,345	3,222	△5,604	828	2,001

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2021年4月1日時点の残高	—	2,560	24,362	38,229	8,607	46,836	
四半期利益		—	2,684	2,684	796	3,480	
その他の包括利益		269		269	149	419	
四半期包括利益合計	—	269	2,684	2,954	945	3,899	
自己株式の取得		—		△1,446		△1,446	
自己株式の処分		—	△99	0		0	
配当金		—	△712	△712		△712	
株式報酬取引による増減		—		3		3	
所有者との取引額合計	—	—	△812	△2,155	—	△2,155	
2021年6月30日時点の残高	—	2,830	26,234	39,027	9,552	48,580	

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2022年4月1日時点の残高	12,345	3,222	△2,040	4,383	1,872
四半期利益					
その他の包括利益				1,994	18
四半期包括利益合計	—	—	—	1,994	18
自己株式の取得			△620		
自己株式の処分		△200	595		
配当金					
所有者との取引額合計	—	△200	△24	—	—
2022年6月30日時点の残高	12,345	3,022	△2,065	6,378	1,890

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2022年4月1日時点の残高	—	6,256	25,795	45,580	12,260	57,840	
四半期利益		—	2,707	2,707	915	3,623	
その他の包括利益		2,013		2,013	789	2,802	
四半期包括利益合計	—	2,013	2,707	4,720	1,705	6,426	
自己株式の取得		—		△620		△620	
自己株式の処分		—	△391	3		3	
配当金		—	△1,064	△1,064		△1,064	
所有者との取引額合計	—	—	△1,455	△1,681	—	△1,681	
2022年6月30日時点の残高	—	8,269	27,047	48,619	13,965	62,585	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,050	5,436
減価償却費及び償却費	420	526
金融収益	△108	△113
金融費用	27	33
固定資産除却損	12	5
受取保険金	△2	△2
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,579	△3,342
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△2,442	2,734
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	5,011	2,378
契約負債の増減額 (△は減少)	914	△1,538
退職給付に係る資産及び負債の増減額	18	16
引当金の増減額 (△は減少)	56	△3
その他	82	△618
小計	7,463	5,511
利息及び配当金の受取額	118	103
利息の支払額	△27	△33
補助金の受取額	84	464
保険金の受取額	2	2
法人所得税の支払額	△1,154	△1,017
法人所得税の還付額	6	44
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,493	5,076
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△400	△177
無形資産の取得による支出	△13	△2
その他	△5	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△419	△184
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	269	△761
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△1,447	△621
配当金の支払額	△712	△1,064
リース負債の返済による支出	△64	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,955	△2,527
現金及び現金同等物に係る換算差額	141	959
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,260	3,323
現金及び現金同等物の期首残高	17,207	18,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,467	22,168

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

(2) セグメント収益及び業績

セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	5,609	17,189	503	589	147	24,038	—	24,038
セグメント間収益	3,224	2,517	2	19	14	5,779	△5,779	—
合計	8,833	19,707	505	609	161	29,817	△5,779	24,038
セグメント利益（△損失）	766	4,209	△8	72	0	5,041	△41	4,999
その他の収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	81
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	5,081
金融収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	△30
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,050

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△41百万円は、未実現利益の調整等であります。

当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	5,308	18,744	878	470	134	25,536	—	25,536
セグメント間収益	2,970	4,769	—	1	30	7,772	△7,772	—
合計	8,278	23,514	878	471	164	33,308	△7,772	25,536
セグメント利益 (△損失)	515	4,572	0	24	9	5,122	△336	4,786
その他の収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	499
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	5,285
金融収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	150
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,436

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額△336百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
中国	16,647	18,564
アジア	3,685	2,537
米国	1,119	1,134
欧州	833	1,389
海外売上収益	22,285	23,626
売上収益	24,038	25,536
海外売上収益比率 (%)	92.7	92.5

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	4,180	15,065	467	573	124	20,410
研削盤	238	759	15	—	—	1,013
マシニングセンタ・転造盤・専用機	542	1,025	11	—	—	1,579
その他	647	339	9	16	22	1,034
合計	5,609	17,189	503	589	147	24,038

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	4,372	16,251	842	449	104	22,019
研削盤	71	751	10	—	—	833
マシニングセンタ・転造盤・専用機	210	1,223	—	—	—	1,434
その他	653	518	26	20	29	1,248
合計	5,308	18,744	878	470	134	25,536

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。